

帰国後レポート <2010年度 後期・通年>

帰国後に実施した留学報告会、および帰国後に記入してもらったアンケートよりコメントを抜粋して掲載しています。

Contents

- ◆ 帰国後レポート 1
- ◆ 2011年度前期出発
留学生目標 4



たくさんの人と出会い、違う言語で話し、いろいろなことをし、本当に良い経験ができました。

今まで見ていた世界とは違う世界を見て、考え方にいろいろな選択肢ができました。日本はとても狭いと感じたと同時に、日本は誇れる国だと思いました。

この留学は全て良い経験になり、忘れられないものになりました。大学に入る前は、明星大学の留学制度が良いということも知りませんでしたし、留学に行くことも急に決めたので、両親にも大変迷惑をかけました。でも、改めて、自分にとってこの留学は今後のやるべきことを教えてくれたきっかけだったと思います。何より、自分は世界のことも全然知らないということや、他国の人たちの考え方と比べると、自分がどれだけ無知であったか恥ずかしくなりました。今後の目標は、もっと世界情勢を知ること、多くのことに疑問を持つことです。

自分の英語力の無さに落ち込むことも多々ありましたが、授業を通して自然に覚えていくことも楽しかったです。また、日本のことを全然知らないことや、自分の意見を持っていないということが恥ずかしかったです。他国の人は世界のことや、日本のこともよく知っていて、自分の意見もきちんと持っています。これからはもっと世界のことが知りたいと思いました。

最後のセッションに1度、リディングの授業を休んだ次の日に、先生から「自分で取りたくて、この授業を取ったんだろ！それとも最後だからどうでもいいのか！」と言われたとき、先生の真剣な気持ちが伝わってきて、課題に毎日5、6時間かかるような厳しい授業でしたが、クラスメイトみんなで頑張りとおすことができ、やればやるほど達成感を得ることができました。

留学は辛い時も1人で乗り越えなければならず、まず何かを得るにも自分が動かないといけないことにも気付かされました。もちろん親の有難さも身にしみましたし、感謝することが増えました。また、考え方も変わりました。今までどれほど勉強していなかったか、どんなに周りに甘えていたのだろうと思ひ、自分を見つめ直すこともできました。

やりたいことが増え、もっと英語が好きになり、そして自分が好きになりました。こんな素敵な経験ができて幸せです。一生忘れられない思い出と、一生友達でいたいと思える人たちと出会えました。今は全てのことに感謝しています。

この留学は今までに習ったことや勉強した英語は、実際に英語を使ってコミュニケーションを取ることとは全く違うと感じ、また、楽しさを覚えました。そして、人とのコミュニケーションに関して、どう人と接するべきなのかを考えることもあり、自分自身のコミュニケーションの取り方を見直すようになりました。また、ボランティア活動では、将来の職業を考える機会を得ることができ、自分の好きなことを発見できるなど、貴重な体験ができました。

留学に行く前は、英語力を身に付けることを第1にしていたのですが、実際に行ってみると、アメリカ文化に直接触れることができたり、海外の友達ができたり、日本では見ることの出来ない場所に行けたり、英語以上に大切な経験をする事ができました。僕にとっての留学は「英語を身に付ける」ことではなく「日本ではできない新しい経験をすること」でした。

一瞬の夢みただけだけれど、凄く大きな影響を受けました。この留学で学んだことを最大限に今後の人生に活かしたいと思います。

留学に行く前は、ドキドキ、ワクワクして、いろいろな期待をしてアメリカに行きましたが、実際に行ってみて、自分の実力の無さに絶望し、打ち砕かれた留学になりました。もちろんたくさんの良い思い出もありますが、とても辛かったです。でも、英語力がなくても試行錯誤しながらコミュニケーションを取ることができました。



この留学で、私は自立ができたと思います。日本では家族や友達が助けてくれて、なんとか生活できていたけれど、アメリカの寮暮らしはそうではありませんでした。プラバシも全くなく正直とても大変でした。でも、私に将来の夢を与えてくれたのもこの留学でした。

留学前、言葉の不安はありましたが、多少お互いの言葉が通じなくても、心が通じ合えるということをも自分自身で確かめることができたのはとても貴重な体験でした。

留学に行く前まで「英語だけ勉強するなんて飽きてしまわないかな」と思っていたのですが、実際行ってみるとコミュニケーション能力であったり、勉強方法やその他将来に関わっていくたくさんのことを学べた気がします。友達から吸収できることもたくさんありました。

留学前の目標は漠然としていましたが、帰国後、将来の方向性に関してなど多くの目標や、やりたいことができました。今回の留学に行けたことは、自分を別人に変えるくらいのもになりました。

寮について、共同の物やカバンが汚く、掃除しない人がいて不愉快だったこと、慣れるまではルームメイトに気をつけてゴミが溜まったけれど、いつでも友達に会えて、同じ寮に住んでいる友達とは家族のように仲良くなることができました。

この留学は自分を成長させてくれた大きなものでした。留学に行くということは、想像以上に大変なことばかりでした。留学に行く前と比べて、心が広くなったような気がします。小さいことで行けなくなりました。

留学はお金もたくさんかかったのですが、お金を出してくれた両親には感謝もしきれません。でも、それだけの価値があったと心から思っています。

留学がどのようなものかを一言で言うには凄く難しいのですが、今まで生きてきた中で1番の経験でした。もちろん、英語が話せるようになりたい！外国人の友達がほしい！異国の地で自分を試してみたい！様々な理由があって留学をしてきましたが、今、自分の留学を振り返ってみると、本当に色々なこと、自分が想像していた以上のことを学んで帰国することができたように思います。

自分から動いていくことの大切さ、1人で努力することの重要さ、自国を知らないということの恥ずかしさ、相手に合わせてばかりではなく自分の主張も言えなければならぬ強さ、他にも色々気付かされたことがたくさんありました。もちろん、この9ヶ月間はこれからの人生の通過点にすぎませんが、この経験を通して見つけた新たな目標や、大きな自信、そして世界の人たちとのつながりを大切に、夢に向かって頑張らなければと改めてやる気になりました。

かたがで出会った大切な人たちに絶対また会いに行きます！私の留学生活は、笑顔と、暖かい思い出と、少しの涙でいっぱいです！

最初は英語のスピーチだけを目標としていましたが、色々な人と触れ合うことで、価値観や世界観がガラッと変わりました。

世の中にはこんな人もいるんだ！こんなことってアリ？ということがたくさんありましたが、終わってみるととても良い経験だったと思います。

環境が変わったことで、今までがチガチガだった生活リズムも整い、健康状態、いろいろなものの見方や考え方も変わりました。人とコミュニケーションを取るということは、いろいろなことに関連してくると思います。話すためには、考えなくてはなりませんし、意見をするには責任を持って発言する必要があります。人数が多ければそれだけ違う答えに出会うことができることも面白いと思いました。

また、留学前に自分がやっていた“少しだけ”得意だったことも、現地で披露する機会があり、それを褒めてもらったことで新しい自信も生まれてきました。この留学は私にとって人生最大のこともかもしれないし、新しいスタートであると思います。

私にとって留学とは、いろいろなことを自分なりに考えさせてくれるものでした。日本にいる時の様に時間に追われる毎日ではなく、英語の勉強が空いた時間にいろいろなことを考え、少し自分自身が分かたりもしました。そして、いろいろな文化を知ることができました。

自分の好きなことや物もたくさん増えました。新しいことを知る楽しみが多く、日本に帰ってきてからも、自分にとって全く新しいことにもチャレンジしたいと思うようになりました。本当にこの留学は私にとって大切な時間でした。

これからの目標は、もっといろいろな人と話して、そこから新しい考え方を取り入れること、新しいことをやって、いろいろな物の見方を知ることです。





この留学で、英語学習だけでなく、世界の人々の考え方というものも学ぶことができました。とても貴重な時間だったと思います。

また、日本に帰ってきて思ったことは、日本語は難しいということです。

Studying abroad was just not only for improving my English but also learning other cultures and has many chances to get to know the people. I could meet many friends and Kiwi which means New Zealander. I could learn many things talking with them.



自分の視野が広がり、世界観がガラッと変わるきっかけになりました。友達を通じて、いろいろな国のことを知ることができたと思います。

ホームステイ先では、ほとんど全てのことを自分でやらなければならなかったのが、大変でしたが、その分、成長できたと思います。

留学する前は、全く知らない場所に行くので、すごく不安でしたが、行ってみると、他の国の友達がたくさんでき、いろいろな人の価値観を知ることができて自分のためになりました。また、自分の将来についても考えることができました。

日本にいたらできなかったこと、学べなかったことがたくさんあると思いました。



この留学は、世界観が変わるものでした。いろいろな国の人と出会うことができ、さまざまな文化を学びました。友達も増え、いろいろな国に行ってみたいと思うようになりました。

留学とは、英語力を伸ばすだけでなく、コミュニケーション、文化などを学べるいいチャンスです。



この留学は、自分の力を試すことができたことと、自分の力を伸ばすことができるものでした。また、とても大切な経験をすることができました。

留学してみて、外国の人たちとの文化の違いや、いろいろなことに挑戦してみたいという気持ちが芽生え、また、20歳になったこともあり、この留学は大人への大きな通り道だったと思います。

留学期間は今までで1番さまざまなことに挑戦し、いろいろな経験をしたと思います。



他の国の人とコミュニケーションを取ることがとても楽しかったので、英語を勉強しようと思うようになりました。かなり文化の違いがあり、すごく戸惑うこともありましたが、それが楽しく、興味がわき、どんどん文化の違いを調べるようになりました。自分自身が変わったのかわかりませんが、いろいろな国のイメージが変わりました。また、オーストラリアの人はとてもフレンドリーなので、自分もフレンドリーになれた気がしました。

ホームステイに関して、一言で言うと、温かく、心休まるホストファミリー、家でした。家族の一員として受入れてもらっても、実際は何も知らない他人です。些細なことでも、自分のストーリーを乗せて話すと、彼らもそれに応えて昔話をしてくれます。その様な会話から理解し合うことが重要だと感じました。

大学での一番の魅力は、そこにいる人たち（先生や生徒）です。留学生同士で話せば留学を決めるまでの経緯を話すこともありますから、それはとても興味深いことでした。特に、社会人の方はいろいろなことを知っているの、是非一度は話すべきだと思います。

さまざまな人種、人格の違いを見つけた場所であり、また同じ人間らしさを見つけた場所でもあります。授業の課題を通して、いろいろな問題に触れ、状況を知り、原因を知り、解決策を討論して興味を持って学ぶことができました。

この留学は、良いモノ悪いモノ全てを含め大切な経験であり、また国際的な感覚を育ててくれた貴重な時間でした。

留学は自分にとって、大きく言えば「人生の転機」でした。私は1人暮らしをしたこともないし、他人と暮らしたこともなくて。当たり前なことですが、留学にきて自分のことは自分でするようになり、精神的に自立したと思います。また、日本ではできない経験がいっぱいできたと思います。上手く言えないけど、留学に行ったことによって、いろいろな人や文化に出会えたし、学ぶこともたくさんありました。将来の目標もでき、今では本当に行けて良かったと思います。

私にとって留学とは、人生の大きな糧になったと思います。ホームシックになり、家族や友達の大切さを知ることができたり、英語を学ぶだけではなく、世界中の友達とコミュニケーションをとって、共感したり、さまざまな面に気付いて学ぶことができました。

今改めて思うことは、迷ったけれど留学というものに挑戦できて良かったと思います。この大きな糧を生かせるようにこれからも頑張りたいです。

憧れの留学ただけに、帰国後その価値の大きさを実感しました。この留学で得たものは多かったと思います。元々あまり得意ではなかった英語も、習った単語もすぐ実践でき、コミュニケーションが取れるととても楽しくなりました。初めは自分の英語力のなさに悔しい思いもしましたが、「継続は力なり」を身をもって実感し、英語が好きになりました。

寮での初めての自炊、1人暮らし、それも初めての海外と全てが挑戦でした。初めは自身の英語力の無さに失望したり、なかなか意思が伝わらずストレスで体調を崩したりもしましたが、慣れるにつれ楽しくなりました。また、他国の留学生からもたくさんの発見がありました。挑戦ばかりでしたが、その中で積極性が上がり、何より精神的にタフになりました。

この留学については、言葉にできない！表現しきれません。これからの目標は親孝行です。

留学は、語学力向上もありますが、それ以外に他の国の文化や言葉に触れたりもできるし、人間として成長する機会に出会えるものだと思います。楽しいことだけでなく、辛いこともあります。それを乗り越えたら、また一歩進めるものでした。

昔から中国には旅行などで訪れたことはあったけど、実際に暮らしてみると、すごく大変でした。最初の1週間は何もできず、物を買うことですら苦労しました。でも慣れてくれば何とかなるし、外国人の友達ができると、その人たちの国のことも知ることができ、とても良い経験をしたと思います。また、中国の知らないところもたくさん知ることができ、とても意味のある留学になりました。

留学目標！ <2011年度 前期・通年>

FLINDERS UNIVERSITY (AUSTRALIA)
 楽しんで♡ マリンスポーツをする (健康第一!!) 色々な国の人と友達になる。色んな国の人と友達になる。
 できるだけたくさんの人と話す。ある程度定期的に帰国して友達150人作り!!
 日本食を食べたい!! シドニーとかに遊びたい!!
 パンパシフィック!! 日本の料理も作りたい。オーストラリアの料理も一品覚えたい!!

UNIVERSITY OF LIMERICK (IRELAND)
 アイルリッシュ文化に行くとアイルランドの文化をふれると共に友達の輪を広げたい!!
 国内・国外旅行したい!
 TOEICで600点以上取る!!
 英語を学ぶと共に人としても成長したい!!
 大学以外で、地域の人と仲良くなる。部活にはいる

UNIVERSITY OF WISCONSIN MILWAUKEE (U.S.A.)
 To join clubs (Table tennis or Badminton club)
 To do some volunteer works (community works)
 I'll definitely get 850 score of TOEIC!!
 To get some qualification!!!!!!
 To ENJOY MILWAUKEE more than 50 in a year!!
 英語を勉強し、日本語も勉強し、両方できるようになる!!
 現地の友達と仲良くなる!!
 遠くまで旅行したい!!
 現地の友達と仲良くなる!!
 遠くまで旅行したい!!

MISSISSIPPI STATE UNIVERSITY (U.S.A.)
 ・日本の帰って連絡がとれる人を作る
 ・この音楽グループ、部活も見学したい。体験する。
UNIVERSITY OF BRITISH COLUMBIA (CANADA)
 友達をたくさん作る!
 アクティビティに参加する!
 履修したい!!
 積極的にコミュニケーションを取る

UNIVERSITY OF VICTORIA (CANADA)
 英語を勉強し、日本語も勉強し、両方できるようになる!!
 現地の友達と仲良くなる!!
 遠くまで旅行したい!!
YORK UNIVERSITY (CANADA)
 各国の友達を作りたい!!
 旅行して帰ってくる!!
 様々な国の料理、お菓子など食べる!!
 色々なアクティビティに参加する!!
 日本人に頼らない。自分の行動に責任を持つ。有言実行。

UNIVERSITY OF TORONTO (CANADA)
 オptional activity!!
 英語を勉強し、日本語も勉強し、両方できるようになる!!
 現地の友達と仲良くなる!!
 遠くまで旅行したい!!
 スポーツをやって、語学力とコミュニケーション能力を身につける。英語圏で自分で生活できるようにする。

QUEEN'S UNIVERSITY (CANADA)
 英語を勉強し、日本語も勉強し、両方できるようになる!!
 現地の友達と仲良くなる!!
 遠くまで旅行したい!!
 現地の友達と仲良くなる!!
 遠くまで旅行したい!!

YUSU YUKKA (AUSTRALIA)
 最低で50人は外国人(日本人以外)の友達を作りたい!!
 毎日日記を書く!! (英語で)
 自分から友達を作りたい!!
 積極的に英語で話す。

今回も留学前の意気込みが感じられる目標シートとなりました!



編集後記: 帰国学生のほとんどが、留学は語学力より、コミュニケーション力が大切だということを実感しているようです。また、留学先で自分の思い通りにならない状況の中、自力で乗り越えることができた学生は、日本でどれだけ周りの人たちに助けられ、支えられて生活していたかを知り、感謝の気持ちを口にしています。そして、2011年度前年・通年の留学学生が出発しました。次号では、渡航後の様子をお伝えいたします。(国際教育センター スタッフ一同)

